

地域別木質チップ市場価格(平成 29 年 10 月時点)

NPO法人全国木材資源リサイクル協会連合会

価格は当会会員企業に対する調査を基にしている

(単位=円/kg:チップ工場渡し)

チップ区分 地域区分	F 1 ±1.5	F 2 ±1.5	A(切削) ±5	A(破碎) ±5	B ±3	C・D ±1.5	備考：市況の動向等
北海道	5.8～7.0	0.5～3.2					
北東北			☆	☆	☆		
南東北				0.5～4.5	1.0～4.5	-1.5～1.0	変動なし
北関東				0.5～4.0	2.3～5.0	-0.6～2.0	変動なし
南関東			☆	6.5～8.0	-0.5～4.0	-0.8～1.8	チップの余剰感が強く、値下げの動きもあり。燃料チップの飽和状態が続いている為、価格の低下を懸念している。生木チップの燃料が減ってきた。
中関東				2.0～6.5	2.0～5.5	0.1～2.5	出荷は発電ボイラーの緊急停止が続いており苦戦している。受入制限により遠方への納入で、運賃が売価を上回る状態で出荷せざるを得なかった。
東海				9.1～13.4	4.0～10.0	3.2～8.0	0.0～2.1
北陸							
近畿				6.0～13.3	2.9～8.0	0.0～4.3	-0.6～2.2
中国					1.0～6.2	☆	0.4～2.5
四国							
九州			☆	-1.0～0.0	0.0～3.4	-1.1～1.7	

※チップ区分の欄にある±表示は、集計したデータの中央値を基準としてそれぞれの範囲を定めたもの

※☆：3社未満のもの

※空欄：取引がないもの

※Fはバイオマス証明に関するチップで、未着手の地域が多いために全国規模で表示した

※A～Dはバイオマス証明以外のチップでマテリアル用・サーマル用が混在している

※取引単位はサーマル用がA D kg、マテリアル用がB D kg